

(様式第1号)

みなと SDGs パートナー 登録申請書

R5年8月 22日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	株式会社 コンドー
所 在 地	〒810-0075 福岡県福岡市中央区港2丁目3番26号
代表者役職・氏名	代表取締役 岩尾 俊平
担当者連絡先	電話：092-731-5353（担当：今村） メール：koujibu025@kondo-l.co.jp
ウェブサイトURL	<a href="https://kondo-l.co.jp">https://kondo-l.co.jp</a>

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は昭和27年に創業した港湾建設業者であり、福岡県の港湾を主として海上土木工事、浚渫・埋立工事、河川工事の請負事業を行っている。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 ✓社会 □経済	社会貢献・地域貢献活動として、公園清掃、河川清掃を継続する。	2023年度以降も継続して実施
□環境 ✓社会 ✓経済	従業員の意識改革、労働時間管理により時間外労働時間を短縮する。	時間外労働 月平均45時間・年平均540時間 を目標とする
□環境 □社会 □経済		

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している						5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	ハラスメントに対する相談窓口を設置している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	長時間労働を防止するため労働時間管理を行い、年次有給休暇取得促進を奨励している								8.5 8.8							
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	毎月工事職員全員で労働災害防止に向けての会議を行っている		3						8							
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる			3													
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・ふくおか女性活躍NEXT企業みえる化サイトに登録している。				5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	研修会の受講奨励を行っている 各種資格取得費用全額会社負担している			4	5.5			8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している					5.5			8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	会社負担による健康診断の実施 「福岡県働く世代をガンから守るガン対策サポート事業」に登録している		3					8								
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	事業所ごとの分別容器を設置している。建設廃棄物の適正管理を作業所・事業所にて行っている。										11.6 12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	毎月の電力使用量を把握・記録している							7.3					13			
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	社有車80%以上ハイブリット車を導入している。照明機器にはLED照明を導入している。					7.2 7.3					12.4 13.3					
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9		6.3				11.6 12.4						

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
15 16 17 18 19 20	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	地域・河川・海岸などの清掃活動を行っている。「福岡県河川愛護活動企業登録」								6.6							15	
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	従業員への節水の呼びかけや節水型機器を設置するなどして、節水に務めている。							6.4	6.6								
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	ISO14001を取得し運用している。			3.9			6	7				12	13.3	14	15		
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6				
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる									7.2				13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	ペーパーレス化の促進や再生紙の利用促進											12.2	13	14	15		
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9								12.4					
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	ISO9001を取得し運用している。提供するサービスの質を確保するため、社内検査・内部監査を実施している。またアンケートの実施により顧客の意見を聞いている。									9							
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる						6						12	13	14	15		
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・県・市町村・団体等との災害協定の活動を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	17
社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している				4						9		11	12		14	15	17
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	「福岡県河川愛護活動企業」登録による清掃活動			4								11			14	15	17
	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	地元海産物等を積極的に購入・消費している。								8	9		11	12	13			

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																	
			1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	経営方針・目標を社内に掲示し、周知している。											8	9						17
	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している																			16
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	責任者を明確にし体制を管理している。																		16
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)																			16 17
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	工事の着手前に施工検討会を開催し、施工方法安全対策環境負荷低減対策が法令に適合しているかの会議を実施している。																		16
	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																			16
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	緊急連絡網を作成掲示し、緊急時の連絡体制を構築している。													9	11	13.1			16
	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている														8	9				17

#### 上記以外で設定した取組項目

(様式第4号)

令和6年9月17日

## SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地： 福岡県福岡市中央区港2-3-26

名 称： 株式会社コンドー

代 表 者： 代表取締役 岩尾 俊平

登録年月日： 令和5年3月29日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 ✓社会 □経済	社会貢献・地域貢献活動として、公園清掃、河川清掃を継続する。	2023年度以降も継続して実施	年2回の河川清掃活動を継続的に実施
□環境 ✓社会 ✓経済	働きやすい職場環境を整備 従業員の雇用安定化 法令順守	時間外労働 月平均45時間・年平均540時間を目標とする	R5年度時間外労働時間実績月平均18時間・年平均140時間
□環境 □社会 □経済			

(様式第4号)

令和 7 年 9 月 8 日

## SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地： 福岡県福岡市中央区港 2-3-26

名 称： 株式会社コンドー

代 表 者： 代表取締役 岩尾 俊平

登録年月日： 令和 5 年 3 月 29 日

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 ✓社会 □経済	社会貢献・地域貢献活動として、公園清掃、河川清掃を継続する。	2024 年度以降も継続して実施	年 2 回の河川清掃活動を継続的に実施
□環境 ✓社会 ✓経済	働きやすい職場環境を整備 従業員の雇用安定化 法令順守	時間外労働 月平均 45 時間・年平均 540 時間以内を目標とする	R6 年度時間外労働時間実績月平均 14 時間・年平均 150 時間
□環境 □社会 □経済			